

令和4年9月12日（月）
国土交通省関東地方整備局
日光砂防事務所

「にっこうさぼうかんない R4日光砂防管内施設整備（日光地区他）工事」において、
「しせつせいび 日光砂防現場技術力認定評価対象工事」、
「にっこうちくほか 地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更」、
「難工事指定」、
「施工箇所が点在する工事の積算」
を採用します。

今回発注する「R4日光砂防管内施設整備（日光地区他）工事」（令和4年9月12日公告）では、より多くの企業に参加していただきたく、以下の取り組みを試行・採用しておりますので、ご紹介します。

○日光砂防現場技術力認定評価対象工事

過去に受注した「日光砂防現場技術力認定」の試行工事において認定を受けている場合、本発注工事の総合評価の評価項目において加点対象とする「日光砂防現場技術力認定評価対象工事（試行）」を採用します。

○地域外からの労働者確保に要する間接費の設計変更

「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用について、妥当性を確認のうえ設計変更の対象とします。

営繕費：労働者送迎費、宿泊費、借上費

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事・通勤等に要する費用

構成費目		率分に含まれる主な項目
営繕費	借上費	建物を建築する代わりに貸しビル、マンション、民家等を長期借上げた場合に要した費用
	宿泊費	労働者が、旅館・ホテル等に宿泊した場合に要した費用
	労働者送迎費	労働者をマイクロバス等で日々当該現場に送迎輸送するために要した費用
現場管理費	労務管理費	募集・解散費、賃金以外の食事・通勤等に要する費用

○難工事指定

本工事は、施工箇所が点在し労務手配や施工時期の調整等工程管理が必要なため、「難工事指定」を採用します。「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。加点対象となる期間は、審査基準日の月以前の1年間に元請けとして完成・引き渡し完了した施工実績が加点対象となります。

また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間を評価対象となります。

○施工箇所が点在する工事の積算

施工箇所が点在することから、資機材を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

《工事概要》

- (1) 工事名：R4日光砂防管内施設整備（日光地区他）工事
- (2) 工事場所：日光砂防事務所管内
- (3) 全体工期：令和4年11月11日から令和5年3月31日まで
- (4) 入札方式：一般競争入札方式
総合評価落札方式「施工能力評価型Ⅱ型」「地域密着工事型」
- (5) 工事種別：維持修繕工事
- (6) 工事内容（概要）：

【日光地区】

除石 約3,000m³
雑工 1式

【久次良町地区】

掘削 約280m³

【野州原地区】

不陸整正工 約4,000m²

【御堂山地区】

アスファルト舗装工 約2,800m²
舗装版破碎 約2,800m²

【瀬川地区】

転落防止柵 約 150m

【稲荷町地区】

転落防止柵 約 200m

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付 : 令和4年 9月12日（月）
- 競争参加資格確認申請書提出期限 : 令和4年 9月20日（火）
- 入札書・工事費内訳書提出期 : 令和4年10月17日（月）
- 開札 : 令和4年10月20日（木）

■位置図

